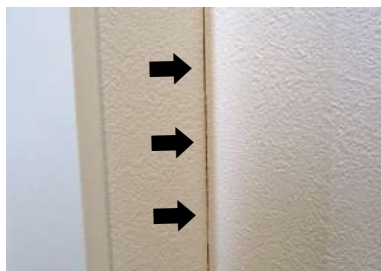


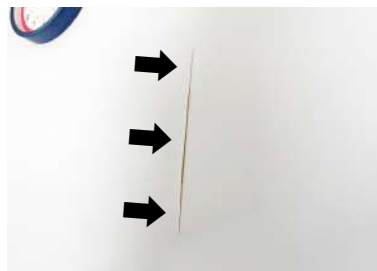
現象 壁紙のコーキングが切れた

原因

温度・湿度の変化で材料の収縮により、隙間が発生する



コーナー部分やクロスと枠の境界に塗ってあるコーキングが切れて、隙間が発生しているように見えます。



クロスは温度の変化や乾燥により、ある程度収縮することがあります。それが原因で、クロスのつなぎ目や端部に隙間が発生し、コーキングが切れます。

DIY 隙間にジョイントコークを充填し、隙間を埋める

DIY難易度

やや難しい

DIY作業時間

5分～10分

DIYにかかる費用

ジョイントコーク/600円～

業者に依頼してかかる費用

専門業者への作業依頼費用
(部品・材料費は除く)/6,000円～

用意するもの

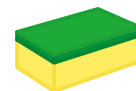
・ジョイントコーク



・ぞうきん



・スポンジ



手順



01.隙間の幅に合わせて容器の先端を、カッターなどで斜めに切り取り、引っ掛けて外してください。(※あまり大きく切り取らないよう注意)



02.ジョイントコークのチューブを手で絞り、隙間に充填していきます。



03.隙間を指で押し込みながらこし取ります。



04.水に濡らしたスポンジや雑巾でまわりきれいに拭き取ります。



05.そのまま放置して硬化を待ちます。(※水性なので硬化するまでなら何度も拭き取りやり直しができます)

ポイント

ジョイントコークは、クロスの色に合わせて選びましょう

日頃のお手入れ

湿気が多いと剥がれの原因になります。また、乾燥のしすぎはクロスの間隙や破れの原因にもなります。特に、リビングやキッチンなど皆が集まり蒸気が出やすい部屋は要注意。湿度計を置いて湿度管理し、換気等で調整してください。

COLUMN

補修材も市販で色々あります。簡単にできますので挑戦してみましよう